

2026 年度 武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部
総合型選抜第 1 回の「小論文」

試験科目

小論文（60 点）

以下のテーマについて、試験日の当日に解答してもらいます。時間は 50 分です。

なお、解答の字数は 400 字～500 字程度の予定です。

設問

最近、「働き方改革」が叫ばれるようになってきている。これまでは定時に会社に来て仕事をする
ことが当たり前とされており、また正社員と非正規社員の待遇に格差が広がっていたり、長時間の
残業なども起こってきた。

このような状況を是正すべく、政府は 2018 年に働き方改革に関する一連の法改正を行い、フレッ
クスタイム制の柔軟な運用や、同一労働・同一賃金制度や、残業時間の上限規制などを導入してき
た。またコロナ禍をきっかけにテレワークの導入も推奨されるようになるなど、働き方改革は進ん
でいるように見える。だがその一方で、コロナ禍が収束した後は在宅勤務ではなく会社に出勤する
形態に戻したり、依然として長時間労働が続いていたり、待遇の格差も残ったままなど、働き方改
革が不十分なまま問題も数多く残っている。

あなたはここに挙げた以外の問題も含めて、働き方改革の中で何が最も重要な課題として残って
おり、それをどのようにして解決すべきと考えるか、実際の事例やデータなどにも言及しながら具
体的に論じなさい。